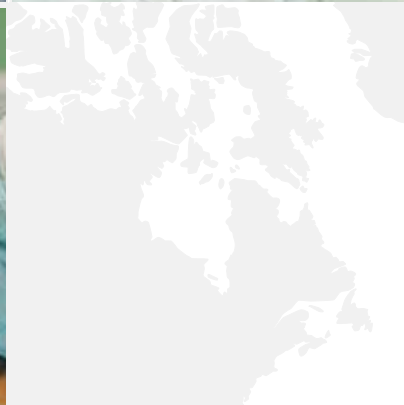


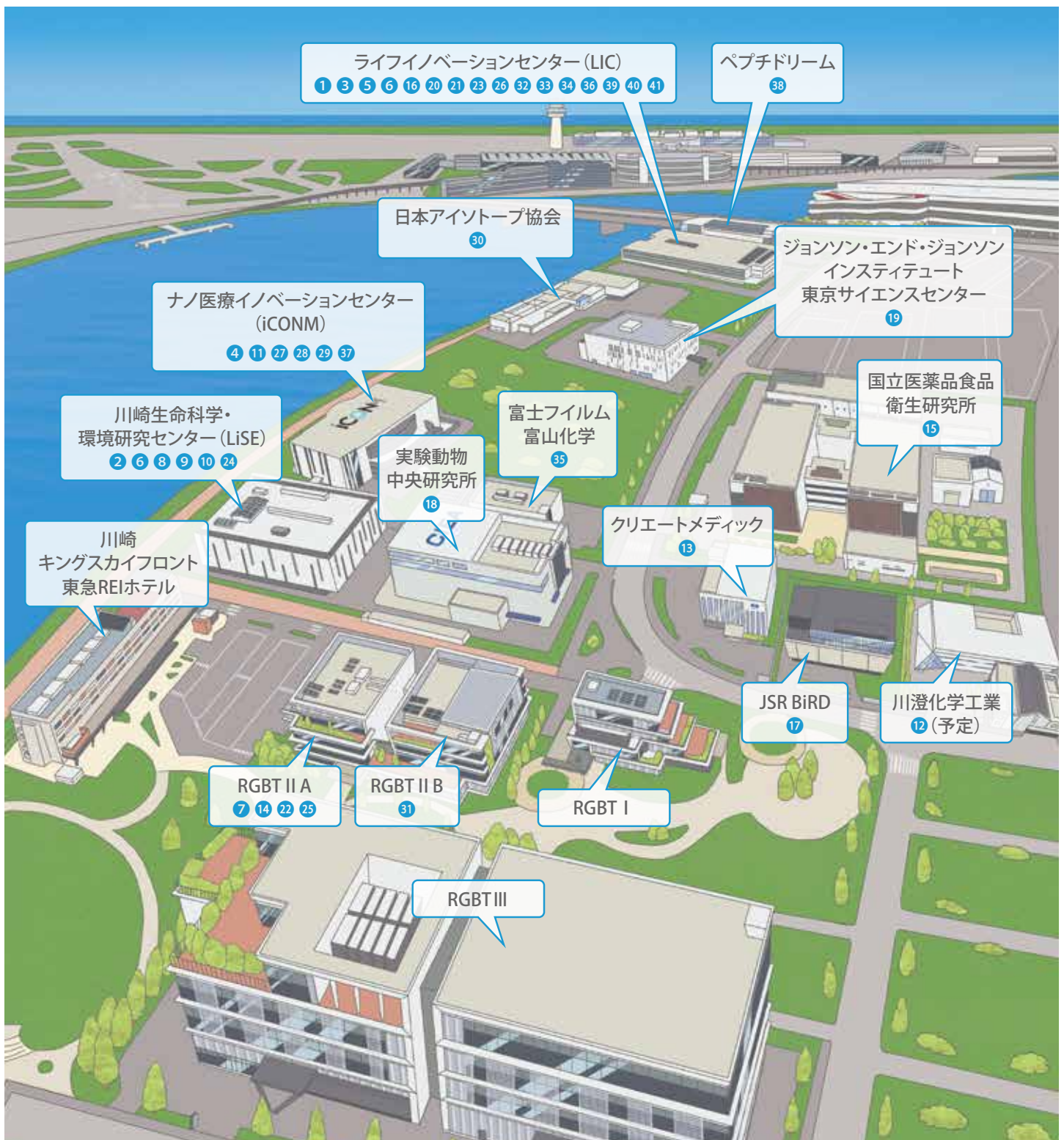
KING SKYFRONT

立地機関一覧

2021



Kawasaki INnovation Gateway at SKYFRONT



立地機関 **70**機関

研究者 約**600**人

就業者数 約**1,400**人

博士号取得者 約**300**人

も く じ

①	アズワン株式会社 ソリューションリサーチラボ	
②	株式会社アルバコーポレーション エニールボラトリー	03
③	株式会社遺伝子治療研究所	
④	SBIファーマ株式会社	04
⑤	Elixirgen Scientific, Inc.	
⑥	地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC) 殿町支所	05
⑦	公立大学法人神奈川県立保健福祉大学 ヘルスイノベーションスクール・イノベーション政策研究センター	
⑧	川崎市環境総合研究所	06
⑨	川崎市健康安全研究所	
⑩	公益財団法人川崎市産業振興財団 殿町キングスカイフロントクラスター事業部	
⑪	公益財団法人川崎市産業振興財団 ナノ医療イノベーションセンター(iCONM)	07
⑫	川澄化学工業株式会社	
⑬	クリエートメディック株式会社 研究開発センター	08
⑭	慶應義塾大学 殿町先端研究教育連携スクエア(殿町タウンキャンパス)	
⑮	国立医薬品食品衛生研究所	09
⑯	シスメックス株式会社	
⑰	JSR BIRD (JSR Bioscience and informatics R&D Center) 2021年7月開所予定	10
⑱	公益財団法人実験動物中央研究所	
⑲	ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ジョンソン・エンド・ジョンソンインスティテュート東京サイエンスセンター	11
⑳	株式会社生命科学インスティテュート生産本部 殿町CPC	
㉑	タイガ バイオテクノロジーズ ジャパン株式会社	12
㉒	大日本住友製薬株式会社	
㉓	タカラバイオ株式会社	13
㉔	株式会社天然素材探索研究所	
㉕	東京工業大学 中分子IT創薬研究推進体(MIDL)	14
㉖	株式会社同仁化学研究所	
㉗	株式会社ナノエッグ	15
㉘	ナノキャリア株式会社	
㉙	日油株式会社	16
㉚	公益財団法人日本アイソトープ協会 川崎技術開発センター	
㉛	日本メトロニック株式会社 メトロニックイノベーションセンター	17
㉜	一般社団法人日本薬理評価機構(PEIJ)	
㉝	株式会社バイオティック・ラボ	18
㉞	ファーマバイオ株式会社	
㉟	富士フイルム富山化学株式会社 川崎ラボ	19
㊱	ブライトパス・バイオ株式会社	
㊲	株式会社ブレイゾン・セラピューティクス	20
㊳	ペプチドリーム株式会社	
㊴	三菱倉庫株式会社	21
㊵	株式会社メトセラ	
㊶	株式会社理研ジェネシス	22

細胞培養・遺伝子発現解析・オプティカルゲノムマッピング解析の 受託解析サービス

当社は理化学機器の総合商社として研究用機器・消耗品を日々ご提供し、研究活動をサポートしています。また物販に加えて、研究者のニーズにお応えするさまざまなサービスもご提供しています。

その一つが、細胞培養および遺伝子発現解析分野の受託解析サービスです。本サービスをご利用いただくことで、高額な装置の導入やご自身での解析作業をすることなく、手軽に解析結果を入手いただけます。またラボ内の細胞培養施設を用いた「細胞培養士認定講習」なども実施しております。

当社は研究者の皆様方の技術・人材・アイデアのハブとなり、研究におけるソリューションを包括的にご提供してまいります。

〒210-0821

川崎市川崎区殿町 3 丁目 25 番 22 号 ライフイノベーションセンター 219 号室

044-577-7210

tonomachi-lab@so.as-1.co.jp
(担当：三村 純代)

<https://www.as-1.co.jp/>

ホーム
ページは
こちら



皆様の健康管理を、より身近なものに

ALBA Corporation

株式会社アルバコーポレーション
エニーラボラトリー

郵送検査事業

性感染症分野

郵送検査事業を主とした医療関連サービスを提供、 性感染症の早期発見に寄与する検査法等の研究開発を行う

アルバコーポレーションは、「皆様の健康管理を、より身近なものに」という企業理念のもと、郵送検査事業(特に性感染症分野)を主とした医療関連サービスを提供しています。

専門的な相談対応や医療連携を重視した受検者フォロー体制・システムを構築し、単なる検査機会の提供にとどまらず、予防啓発に関する情報提供にも重点を置いたサービスを実施しています。

当ラボでは、各種研究機関との共同研究にて早期発見に寄与する検査法等の研究開発を行うなど、生活者の視点に立った医療関連サービスを創造し、社会への貢献を目指して参ります。

〒210-0821

川崎市川崎区殿町 3-25-13 LiSE(川崎生命科学・環境研究センター) 4F

044-277-2225

lise-kanri@albacorp.co.jp

<https://www.albacorp.co.jp/>

ホーム
ページは
こちら



遺伝子治療の開発

遺伝子治療とは、「疾病の治療を目的として遺伝子又は遺伝子を導入した細胞を人の体内に投与すること(文科省、厚労省)」と定義されており、世界各国で研究が進んでいます。日本でも、いくつかの疾病について既に臨床試験が実施されており、本格的な遺伝子治療の時代がまもなく始まろうとしています。そうした中、当社は、治療用遺伝子を運ぶベクターとして、安全性に優れたアデノ随伴ウィルス(AAV)を利用した遺伝子治療の開発を行っています。対象とする疾患は、筋萎縮性側索硬化症(ALS)、パーキンソン病、AADC欠損症といった中枢神経系領域の難病などです。私たちが推進する遺伝子治療は、一回の施術で長期的な効果が期待できるため、医療費の抑制にも貢献します。



〒210-0821

川崎市川崎区殿町 3-25-22 ライフイノベーションセンター 414



044-589-5900



information-gtri@genetherapy-ri.com

<https://www.genetherapy-ri.com/>ホーム
ページは
こちら

3

SBI ファーマは、化粧品・健康食品・医薬品の分野において ALA を利用することを目指し、研究開発を行っています。

SBIファーマ 川崎研究所は、コスモ石油の技術によって大量生産が可能となったALA(5-アミノレブリン酸)を活用することにより、化粧品、健康食品、及び医薬品分野において、革新的な製品を提供するために設立されました。私たちはALAを活用した革新的な製品を産み出すことを通じて、私たちの生活をより豊かにすることを目指しております。多くの人々にALAを利用した製品をお届けすることができるよう、最大の努力と挑戦を続けていきます。



〒210-0821

川崎市川崎区殿町 3-25-14 ナノ医療イノベーションセンター 4F



044-382-0500



mishizuk@sbigroup.co.jp

(担当：石塚 昌宏)

<http://www.sbipharma.co.jp>ホーム
ページは
こちら

4

Elixirgen Scientificは、研究を効率化できる高速分化誘導試薬と分化サービスなどを提供しています。

Elixirgen Scientific(エリクサジェン・サイエンティフィック)は2016年に米国メリーランド州ボルチモアで創業した幹細胞に特化したバイオテック企業です。ミッションとして幹細胞のイノベーションをすべての人々に行き渡らせることを掲げております。エリクサジェン・サイエンティフィックは研究関連業務の効率化をサポートするべく、独自の革新的技術をベースとした高速幹細胞分化誘導試薬キット、分化済み凍結細胞(健常者、およびアルツハイマー病、てんかん、自閉症などの疾患株由来)、及び顧客のiPS細胞の分化サービスや評価サービスをお求めやすい価格で提供しています。

〒210-0821
川崎市川崎区殿町3-25-22 ライフイノベーションセンター409

050-5375-0509 080-7670-9082

jp@elixirgensci.com
(担当: 饗庭 一博)

<https://elixirgensci.com/jp/>

ホーム
ページは
こちら



5



地方独立行政法人神奈川県立
産業技術総合研究所 殿町支所

抗菌・抗ウイルス

食品機能性評価

糖尿病

再生医療

腸内細菌

抗菌・抗ウイルス製品の性能評価、食品機能性評価のほか、腸内細菌叢、貼るだけ人工すい臓、毛髪再生などのプロジェクト研究を展開しています。

地域から信頼される試験研究機関として、イノベーションの創出を支援し、県内産業と科学技術の振興を図ることにより、豊かで質の高い県民生活の実現と地域経済の発展に貢献します。

キングスカイフロントには、LiSEに3研究室、LICに2研究室を配置しています。

共同研究等、お気軽にお問い合わせください。

- 【LiSE】 ●抗菌・抗ウイルス研究グループ: 抗菌製品や抗ウイルス製品の性能評価試験の受託を行っています。
●食品機能性評価グループ: トランスクリプトーム解析を得意としています。
●腸内細菌叢プロジェクト: 腸内環境制御を目標とした研究を行っています。
- 【LIC】 ●貼るだけ人工すい臓プロジェクト: インスリン治療の課題解決を目指しています。
●再生毛髪の大量調製プロジェクト: 高効率で実現性の高い毛髪再生医療技術を開発します。

〒210-0821 川崎市川崎区殿町3-25-13 川崎生命科学・環境研究センター (LiSE) 4階
〒210-0821 川崎市川崎区殿町3-25-22 ライフイノベーションセンター (LIC) 2階

044-280-1177 (殿町支所) 044-819-2031 (溝の口支所)

sks@newkast.or.jp <https://www.kistec.jp/>

ホーム
ページは
こちら



6

次世代のヘルスイノベーターを育成する教育研究機関

ヘルスイノベーションスクールは、健康・医療分野において社会システムや技術の革新を起こすことができる人材の育成を目指した、新しい教育研究機関です。

大学院の修士・博士課程として、次世代のヘルスケア・医療のイノベーターを、社会人が学びやすい環境で育成しています。

「イノベーション政策研究センター」は、政策立案の支援や学術研究・社会実装の推進に機動的に対応するためのシンクタンク組織として活動しています。

産業界や教育研究機関、行政などの様々なアクターと幅広くネットワークを結びながら、新しいヘルスイノベーションを起こす拠点となることを目指し、世界に通用する人材の輩出や、課題を解決する研究を進めてまいります。

〒210-0821

川崎市川崎区殿町3-25-10 Research Gate Building TONOMACHI 2-A棟 2・3階

044-589-8100

health-innovation@kuhs.ac.jp

(担当：事務局ヘルスイノベーションスクール担当課)

<https://www.shi.kuhs.ac.jp/>

ホーム
ページは
こちら



KAWASAKI CITY

川崎市環境総合研究所

環境

研究

環境技術
情報発信

複雑化・多様化する環境問題の解決に貢献する研究拠点

川崎市環境総合研究所は、市内の大気の大気常時監視・成分分析や、河川等の水質分析、気候変動影響の情報収集等を行い、市民のために環境課題を解決する研究を進め、国内外の都市や研究機関、優れた環境技術を有する市内企業等と連携し、川崎のフィールドを活かした環境の総合的な研究に取り組んでいます。

また、川崎の環境対策の取り組みや優れた環境技術などについての情報の収集・発信のほか、市民を対象とした環境セミナーの開催や環境分野における国際貢献に向けた取り組みなども推進しています。

〒210-0821

川崎市川崎区殿町3-25-13

川崎生命科学・環境研究センター (LiSE) 3階

044-276-9001

30sojig@city.kawasaki.jp

<http://eri-kawasaki.jp/>

ホーム
ページは
こちら



従来の衛生研究所の機能を高度化し、感染症対策、食の安全安心、生活衛生対策等の健康危機管理機能を強化し、公衆衛生の向上に努めます。

「市民の健康を守る」をキーワードとし、公衆衛生にかかわる幅広い試験研究調査を行っています。他研究機関との連携等により、公衆衛生をベースとした国際的にも通用する研究部門の発展も進めています。



〒210-0821

川崎市川崎区殿町3-25-13 川崎生命科学・環境研究センター 2階



044-276-8250



40eiken@city.kawasaki.jp

www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/22-13-8-0-0-0-0-0-0-0.htmlホーム
ページは
こちら

公益財団法人川崎市産業振興財団
殿町キングスカイフロント
クラスター事業部

企画調整

窓口機能

広域連携

事業化支援

広報

世界最高水準のライフサイエンス拠点を目指す

「キングスカイフロント」は、創薬、創薬支援、再生医療、医療機器などのライフサイエンス分野を中心とした研究機関や企業が集積し、世界最高水準の研究開発から新産業を創出するオープンイノベーション拠点です。

当事業部は令和2年、川崎市産業振興財団が川崎市からエリア事業を引き継いだのを契機に、このキングスカイフロントを今まで以上に、優秀な人材が集い、新たなビジネスを生み出すことができる場とするため設置されました。産学官金の多様な事業プレイヤーが、研究開発活動、事業化支援、人材育成等を通じて、オンサイト／オンラインで相互に連携・共創することで、地域に新たな付加価値・新規ビジネスを生み出すまちづくりを目指しています。



〒210-0821

川崎市川崎区殿町3-25-13

川崎生命科学・環境研究センター (LiSE) 1 F



044-589-4780

event-ksfcl@kawasaki-net.ne.jp
(担当:松本、香川、鈴木)<https://tonomachi-ksf.kawasaki-net.ne.jp/>ホーム
ページは
こちら

公益財団法人川崎市産業振興財団
ナノ医療イノベーションセンター(iCONM)

体内病院®

スマートナノマシン®

夢をカタチに～無意識に健康でいられること スマートナノマシン®の創製による体内病院®の確立を目指す

様々な国、機関、領域から集った人材が、様々な観点から知恵を融合させ「体内病院®の確立」という野望に立ち向かっています。高被引用論文(Top1%)割合が7%という高度な研究レベルに支えられ、無意識のうちに体内の異常を発見して診断、治療までを行うことができる科学技術は、日々現実的なものへと近づいています。次代の川崎の産業の核として期待されるライフサイエンス領域において、新たな産業創造を目指し、産学官が一つ屋根の下に集うオープンイノベーションの場となる「ナノ医療イノベーションセンター」。工学と医学の融合による革新的医療を推進させる研究を行っています。



〒210-0821

川崎市川崎区殿町3-25-14



044-589-5700



iconmkanri@kawasaki-net.ne.jp

<https://iconm.kawasaki-net.ne.jp/>ホーム
ページは
こちら

世界を舞台にオリジナリティで存在感を持つ企業

川澄化学工業は、日本初のプラスチック製の採血・輸血セットを実用化したことをきっかけに1957年に設立されました。その後も、輸入品に頼っていた人工腎臓(ダイアライザー)を国産化するなど、日本のディスポーザブル医療機器のパイオニアとして様々な医療機器の開発を行ってきました。現在、血液浄化関連製品、血液バッグ、血管内治療用カテーテルなどを、グローバルに事業展開しています。また、患者さんの身体的負担が少ない先端医療機器の研究開発にも力を入れており、時代とともに変化する医療ニーズに応える製品を提供しています。

川澄化学工業は、独創性ある高度な医療機器の開発と安全、安心な製品の供給を通じて、低侵襲医療を支え、QOL (Quality of Life) 向上に貢献してまいります。

〒108-6109
東京都港区港南2-15-2品川インターシティB棟9階

03-5769-3514

public_relations@kawasumi.jp

<http://www.kawasumi.jp/>

ホーム
ページは
こちら



12

クリエートメディック株式会社 研究開発センター

ディスポーザブル

カテーテル

シリコーン

医療用機器及び材料の研究、製造並びに販売

クリエートメディックグループは、創業当初から「かけがえのない生命を守る」という崇高な医療行為を支え、多様化する医療現場のニーズに対応すべく、シリコーン・ラバーの安全性と優れた特性を生かした、効果的なディスポーザブル医療機器を開発・製造することに邁進して参りました。その努力は、国産初と多くのシリコーン製カテーテルを生み出し、国内はもとより海外でも高い評価を頂くまでになっております。

〒210-0821
川崎市川崎区殿町3-25-6

044-577-7790

k-kadoya@createmedic.co.jp
(担当：門屋 清志)

<https://www.createmedic.co.jp/>

ホーム
ページは
こちら



13

ライフサイエンスに関連した研究・教育機関

殿町タウンキャンパスは2016年4月に開設されました。科学技術振興機構のリサーチコンプレックス推進プログラムでは中核機関の役割を担い、慶應義塾大学内のシーズの実装に向けた育成はもとより、キングスカイフロントおよび周辺地区に集積する研究機関、企業および自治体と連携・協力して、ウェルビーイングリサーチキャンパスを構成し、「融合研究」「事業化支援」「人材育成」「基盤整備」「まちづくり」を一体化して推進してきました。

土台となる基盤を構築できたことより、これらを更に発展させWellbeing Societyの実現に向けたグローバルなリサーチコンプレックスとして世界と伍していくために、2020年3月「殿町ウェルビーイング宣言～羽田-殿町発ウェルビーイング都市の実現に向けて～」を発表いたしました。慶應義塾は今後も殿町リサーチコンプレックスの成長を牽引する中心的な役割を担って参ります。

<https://news-channel.jp/2020/03/13/482/>

〒210-0821 川崎市川崎区殿町 3-25-10

Research Gate Building TONOMACHI 2-A棟 4階 4A

044-201-7466 info@tonomachi-wb.jp(担当:小塚 喜之)

<https://www.tonomachi.keio.ac.jp/>

ホーム
ページは
こちら



14

国立医薬品食品衛生研究所

医薬品

医療機器

再生医療等製品

食品

生活環境物質

レギュラトリーサイエンス

医薬品や医療機器、食品、生活環境物質等に関する レギュラトリーサイエンスの中核研究機関

時代の推移と科学技術の進歩に伴い、保健衛生上における問題点も変遷してきています。また、多くの新しい医薬品、食品や生活物質も作り出されています。科学技術の進歩によって生み出されたものを、真に国民の利益にかなうよう調整する役割、言い換えれば、科学技術と人間との調和を保つための役割を国立医薬品食品衛生研究所は担っています。

このような研究分野は、“レギュラトリーサイエンス”とよばれますが、我々はこのレギュラトリーサイエンスの活発な展開を目指して日々の業務を遂行しています。

〒210-9501

川崎市川崎区殿町3-25-26

044-270-6600

iken@nihs.go.jp

<http://www.nihs.go.jp/>

ホーム
ページは
こちら



15

臨床検査機器、検査用試薬ならびに関連ソフトウェアなどの 開発・製造・販売・輸出入

シスメックス株式会社は、神戸に本社を置き、検体検査に必要な機器・試薬・ソフトウェアを提供するメーカーです。2021年1月現在、約40カ国に関係会社を有し、グローバルで研究開発・生産・販売・サービス&サポートを行う体制を構築しています。製品は190以上の国や地域の医療機関でご利用いただいております、ヘマトロジー分野で世界シェア第1位を獲得しています。

ライフイノベーションセンター内スカイフロントリサーチキャンパス(SFRC)は、個別化医療の実現に重要とされる遺伝子情報を含む個人の検査・診療情報を総合的に解析する情報解析技術(バイオインフォマティクス)を中心とした研究開発強化を目的に設立されました。SFRCでは、人工知能技術、バイオシミュレーション技術、複雑系理論など最先端の情報解析技術の医療への応用に取り組んでいます。

〒210-0821

川崎市川崎区殿町3-25-22 ライフイノベーションセンター302

044-280-0400

https://www.sysmex.co.jp/contact/others_corporate_information_csr/index.php

<https://www.sysmex.co.jp/>

ホーム
ページは
こちら



16



JSR BiRD

JSR BiRD (JSR Bioscience and
informatics R&D Center)
2021年7月開所予定

JSR

ライフサイエンス

インフォマティクス

インキュベーション

オープンイノベーション

キングスカイフロント地区の企業様とのオープンイノベーションを推進し、 新規事業のためのビジネスインキュベーションを期待しています。

JSRのライフサイエンス事業、デジタル変革を担うインフォマティクスの活動拠点、新事業を創出するインキュベーション拠点として、川崎市殿町キング スカイフロントに2021年7月スタートの予定です。

〒210-0821

川崎市川崎区殿町3丁目103番9

現状：JSR本社：03-6218-3550

jsr_bird@jsr.co.jp

(担当：川田 幸広)

<https://www.jsr.co.jp/>

ホーム
ページは
こちら



17

最先端動物実験系の開発による医療分野の研究開発への貢献

1952年創設以来、実験動物の飼育・管理技術の確立、動物の品質管理の研究を行い、日本の実験動物学の発展に大きく寄与してきました。また、1990年代から臨床と基礎を結ぶトランスレーショナル研究のためにインビボ実験医学という科学領域を確立し、最先端動物実験系の開発と実用化に向けて取り組んできました。その結果、ポリオ生ワクチンの神経毒力を検定するポリオマウス、新薬の発がん性を短期で検証するrasH2マウスなどが世界標準として使われるようになっております。現在は、免疫不全NOGマウスを用いたヒト化マウス、遺伝子改変マーモセットを用いた神経疾患モデルの確立などを中心に研究を展開しております。これらの功績が認められ、2020年に内閣府より日本医療研究開発大賞を授与されました。今後とも、実験動物学の立場からヒトの健康と福祉のために寄与していきたいと考えております。

〒210-0821
川崎市川崎区殿町3-25-12

044-201-8510

ciea-info@ciea.or.jp
(担当：総務部 横山 英徳)

<https://www.ciea.or.jp/>

ホーム
ページは
こちら



18

ジョンソン・エンド・ジョンソン
インスティテュート
東京サイエンスセンター

最新医療機器

トレーニング

安全・適正使用

医療機器のトレーニングセンター

医療機器の高度化・複雑化が進み、患者さんの負担が少ない治療への社会的ニーズも高まる中で、医療従事者には常に医療機器の操作技術向上が求められています。ジョンソン・エンド・ジョンソン インスティテュートは、学習内容やその形態、受講場所やスケジュールなど、医療従事者の多様なニーズにきめ細かく対応したさまざまなエデュケーション・プログラムを提供していきます。

このジョンソン・エンド・ジョンソン インスティテュート 東京サイエンスセンターは羽田空港に近く、国際戦略総合特区・国家戦略特区でもあるキングスカイフロントを拠点として、国内外から幅広い診療科の医療従事者が訪れています。

施設には高度な医療機器を設置し、病院の手術室や検査室を再現した環境で医療機器の操作を習得する実践的なトレーニングが行われています。こうしたトレーニングの提供を通して、医療機器の適正な使用を推進し、患者さんが高度な医療をより安全に受けられるように支援を続けています。

〒210-0821 川崎市川崎区殿町3-25-19

044-288-7050

mtamura8@its.jnj.com (担当：田村 美奈子)

<https://www.jnj.co.jp/about-jnj/healthcare-professionals/education-facilities>

ホーム
ページは
こちら



19



株式会社生命科学インスティテュート
生産本部 殿町CPC

殿町CPC

再生医療

Muse細胞製品

生産

研究開発

再生医療

Muse細胞製品は、現在、5疾患(急性心筋梗塞、脳梗塞、表皮水疱症、脊髄損傷、筋萎縮性側索硬化症)での臨床試験を進めており、2021年度中には製造販売承認申請を行う予定です。

殿町CPCは、これらの治験製品の製造を行っており、承認申請のための製品及び品質に関わるデータを取得中です。

〒210-0821
川崎市川崎区殿町3-25-22

本社 050-3188-2753
殿町CPC 044-382-0035

<https://www.lsii.co.jp/inquiry/index.php>

<https://www.lsii.co.jp/>

ホーム
ページは
こちら



20



タイガ バイオテクノロジーズ
ジャパン株式会社

免疫細胞療法

免疫の活性化

再生医療

がん

感染症

QOL

基幹技術TBX-4000を用いた、 がん・感染症の免疫細胞療法を開発

Taiga Biotechnologies (本社米国)は、免疫機能を向上させるTBX-4000を開発、それをコア技術として固形がんや感染症の治療法、幹細胞移植技術等の開発を行っています。米国、イスラエルではがんの臨床試験を開始しており、日本では、「再生医療等の安全性の確保等に関する法律」に基づき、2021年に提携医療機関にて治療を開始予定です(計画番号受理済)。今後は欧州、タイ、日本等で臨床試験・臨床研究を実施もしくは予定しています。これまでに、がんや感染症等疾患への効果を示唆するデータだけでなく、免疫機能全般を向上させることによるQOLの改善もみられており、治療の他末病・予防等の研究も進めてまいります。

〒210-0821
川崎市川崎区殿町3-25-22 ライフイノベーションセンター (LIC) 4階

045-287-0667

contact@taigabiotech.co.jp

<https://www.taigabiotech.co.jp>

ホーム
ページは
こちら



21

医療用医薬品の製造販売

大日本住友製薬は、人々の健康で豊かな生活のために、研究開発を基盤とした新たな価値の創造により、広く社会に貢献することを企業理念としています。当社は、この理念を実現するため、また、日本はもちろん世界の方々に革新的で有用な医薬品をお届けするため、新薬の研究開発に全力を注いでいます。当社は、アンメット・メディカル・ニーズの高い精神神経領域、がん領域および再生・細胞医薬分野を研究重点領域とし、革新的な医薬品の創製を目指しています。

〒210-0821
川崎市川崎区殿町3-25-10 RGBT2-3C

078-306-2170

daiki-nukaya@ds-pharma.co.jp
(担当：糠谷 大樹)

<https://www.ds-pharma.co.jp/>

ホーム
ページは
こちら



22

タカラバイオ株式会社

バイオテクノロジー

遺伝子工学

再生医療等製品

CDMO

遺伝子治療

アンメット・メディカル・ニーズ

がん

THE BIOTECHNOLOGY COMPANY™

タカラバイオ株式会社は、「遺伝子治療などの革新的なバイオ技術の開発を通じて、人々の健康に貢献します」という企業理念のもと、コア事業である「研究用試薬・理化学機器事業」と「CDMO事業」を通じ、バイオ創薬基盤技術開発を進め、新モダリティ(治療法)を継続的に創出する創薬企業を目指しています。

1979年に国内初の制限酵素(遺伝子工学研究試薬)を発売して以来、研究支援分野と再生医療等製品の開発・製造支援事業である CDMO 分野の双方で世界中の大学・企業に高品質な製品・サービスを提供しています。また、がんなどを対象とした遺伝子治療の臨床開発を進め、アンメット・メディカル・ニーズ(いまだ充足されていない医療ニーズ)に対する遺伝子治療や細胞医療などの先端医療技術の開発を行っています。

〒525-0058
滋賀県草津市野路東7-4-38

077-565-6920

bio-ir@takara-bio.co.jp

<https://www.takara-bio.co.jp/>

ホーム
ページは
こちら



23

機能性食品素材の体内利用性等について、実験動物を用いて評価

1999年に弊社は、実験動物を用いて科学的根拠に基づいた評価試験を実施することを目的として、設立致しました。弊社では、栄養学、毒性学の視点から各種バイオマーカーを測定しています。それらは、生理学、病理学、分子生物学等の手法を基本としています。これまで、医薬・食品メーカー、研究機関から各種素材に関する機能性、体内利用性等について実験委託を受けてまいりました。長年培った技術・知識を基に、お客様のご要望に沿った試験プランを立案させていただき、実施しています。

併せて、実験動物に用いる幾つかの消耗品の開発と販売も行っています。

- 〒210-0821
川崎市川崎区殿町3-25-13 川崎生命科学・環境研究センター 4F
- 044-287-2551
- infoao@scitex-mrc.co.jp
(担当：青山 美子)
- <http://www.scitex-mrc.co.jp/>



24

東京工業大学
中分子IT創薬研究推進体 (MIDL)

創薬

中分子

ペプチド

核酸

分子シミュレーション

情報科学を駆使した中分子創薬基盤の開発

中分子IT創薬研究推進体 (MIDL) は、東京工業大学における独自の組織である「イノベーション研究推進体」の一つとして、平成29年9月に設置されました。

本推進体では、新たな中分子シミュレーション技術や設計手法を開拓し、計算と実験の研究者が密接に協力して、中分子創薬の開発現場における実証評価を進めています。また、本学が保持するペプチドや核酸の優れた合成技術に対して、情報技術からの支援を行い、中分子創薬における実用化を目指します。

- 〒210-0821
川崎市川崎区殿町3丁目25-10 RGBT2-A棟 1階1C
- 044-589-8691
- office@midl.titech.ac.jp
(担当：倉山 文男)
- <http://www.midl.titech.ac.jp/ja>



25

細胞機能解析等に用いる研究用試薬の開発

当社は1970年代後半から技術革新の最前線で、科学技術発展のためのバックアップ・テクノロジーとして、研究試薬を数多く製品化してきました。現在では大学や医療機関、研究所や工場など最先端の現場で幅広く使用されています。特に最近では遺伝子・タンパク質関連の研究が大きく進歩し、この分野でも試薬への期待が高まっています。このような科学技術の変化を迅速にとらえるため、2017年5月に神奈川県川崎市(ライフイノベーションセンター内)にイノベティブ リサーチセンターを開設いたしました。

- 〒210-0821
川崎市川崎区殿町三丁目25-22 ライフイノベーションセンター218
- 044-201-7590
- info@dojindo.co.jp
(担当:大内 雄也)
- <https://www.dojindo.co.jp/>

ホーム
ページは
こちら



26



株式会社
ナノエッグ

DDS

アトピー治療

ナノカプセル技術

液晶技術

化粧品

医薬品

皮膚科学

皮膚科学の課題に挑戦し続け、健康と美を進化させる企業

ナノエッグは独自の「ナノカプセル化技術」や「液晶技術」など、皮膚から有効成分を浸透させる「DDS(ドラッグデリバリーシステム)」技術を中心とした様々な素材や技術を開発しています。また、加齢に伴って生じる皮膚疾患の詳細解明をはじめ、アトピー性皮膚炎の予防・完治を目的とした新たな治療法や、肌に塗る・貼るだけのワクチンの開発など、皮膚科学でこれまで困難だった領域の研究開発に挑んでいます。

私たちは、肌に生じる症状・変化の原因やメカニズムを追究し続け、多くのお客様や患者様のQOL向上を目指します。

- 〒210-0821
川崎市川崎区殿町3-25-14 ナノ医療イノベーションセンター 4F
- 044-400-1155
- info@nanoegg.co.jp
- <https://www.nanoegg.co.jp/>

ホーム
ページは
こちら



27

ミセル化ナノ粒子を用いた新しい抗がん剤の研究開発および製造

ミセル化ナノ粒子を用いた新しい抗がん剤として複数のパイプラインを所有し、第Ⅲ相試験を含む臨床開発を世界各国で複数実施しています。ナノキャリア独自のプラットフォーム技術は、抗がん剤をナノサイズの特種なカプセル(ミセル化ナノ粒子)へ封入し、正常細胞にダメージを与えずに、腫瘍部位だけに長い時間送り届ける、優れたシステムです。この製剤は、治療効果の増大、副作用の軽減や通院治療を可能とするなど患者さんのQOLを向上させ、さらには、医療費負担の大幅な削減など、様々な効果をもたらします。

〒277-0871
千葉県柏市若柴224-39中央144街区15

04-7197-7621

info@nanocarrier.co.jp
(担当:土屋 千映子 (tsuchiya@nanocarrier.co.jp))

<https://www.nanocarrier.co.jp>

ホーム
ページは
こちら



28

高純度ポリマー素材と「協創」で、 医療先端領域の研究開発をサポート

日油グループは、高機能・高付加価値製品を継続して生み出す機能材メーカーであり続けるために、「ライフ・ヘルスケア」「電子・情報」「環境・エネルギー」の3分野において、従来の枠組み・固定観念にとらわれず新しい取組み、変化に果敢に挑戦し、グループ内の関係会社や世界の関連する企業・需要家、国や地方自治体、大学や研究機関も含めたさまざまなパートナーとのシナジーを追究することで新しい価値の協創に挑みます。

〒210-0821
川崎市川崎区殿町3-25-14 ナノ医療イノベーションセンター4F

044-277-5322

g_ken_shinki@nof.co.jp

<https://www.nof.co.jp/>

ホーム
ページは
こちら



29

ラジオアイソトープ製品の製造・供給、放射線関連技術の研究開発

日本アイソトープ協会は1951年に設立され、公益社団法人として改組されました。協会のミッションは、我が国におけるアイソトープ利用における専門知識・技術の普及に努めること、そして関連法令やISO9001に準拠して、アイソトープの供給から廃棄までのライフサイクル管理体制のもと、安定供給、安全、セキュリティを確実にすることです。

当協会本部ではアイソトープの安全利用を促進するため、講習会、出版、専門部会開催等を通じて、研究・工学・医学分野からの会員やユーザを組織化し、サポートを行っています。

(川崎技術開発センターの活動)

- ・アイソトープ製品、放射線技術の研究開発
- ・放射線・放射能の測定技術に関する研究並びに校正サービス(ISO17025)
- ・広い分野で利用されるアイソトープ(放射線源、放射性試薬等)の輸入・加工、品質検査、安定的な供給

〒210-0821
川崎市川崎区殿町3-25-20

044-589-4357

info-sengen@jrias.or.jp

<https://www.jrias.or.jp/>

ホーム
ページは
こちら



30

Medtronic
Further. Together

日本メドトロニック株式会社
メドトロニック
イノベーションセンター

医療機器

トレーニング

治療のイノベーション

テクノロジースカウティング

治療のイノベーションを実現し、安全で適切な医療の普及に貢献

メドトロニックは、医療における技術革新に注力することにより、人々の痛みをやわらげ、健康を回復し、生命を延ばす医療機器の研究開発、製造、販売を通して人類の福祉に貢献しています。

メドトロニック イノベーションセンターは、先進イメージング技術や独自開発のシミュレータを完備し、医療現場のニーズに応え多分野をカバーする専門的な教育プログラムを提供しています。

当社の医療機器を使用して、医療技術および治療情報を適切に提供し、効率的・効果的な教育プログラムを通して、医療の向上および患者さんの健康回復に貢献します。

〒210-0821
川崎市川崎区殿町3-25-10

044-280-5101

rs.japanmic@medtronic.com
(担当:何川 修一)

www.medtronic.co.jp

ホーム
ページは
こちら



31

薬理評価及び健康科学に関する教育・研究活動を行う非営利研究所

PEIJは、AMEDの研究費により、各種マルチエレクトロード・アレイ (MEA) 機器のrawデータを取り込み共通バイナリデータにWindows/パソコン上で変換する「MEA Parser」を作成し、国際公開を行いました。

「MEA Parser」によりMEA機器のrawデータの有用性(Inutsuka T. The role of the "MEA Parser": International release and perspectives. Curr Study Environ Med Sci 10.)を示し、rawデータのデータベースへの格納を、iPS細胞技術を応用した医薬品心毒性評価法のデータベースの国際標準化において提言し、健康・医療戦略における「iPS細胞技術を応用した医薬品心毒性評価法の国際標準化への提言」において役割を果たしています。

〒210-0821
川崎市川崎区殿町3-25-22 ライフイノベーションセンター424室

044-272-7187

peij@peij.or.jp

<https://www.peij.or.jp/jp>

ホーム
ページは
こちら



32

株式会社 バイオテック・ラボ

試薬販売

理化学機器販売

実験消耗器材販売

受託サービス紹介

レンタル実験室

LICオープンラボ

実験室移設

実験室立ち上げ

ライフサイエンスの専門総合商社

(株)バイオテック・ラボはキングスカイフロント内に拠点を置くライフサイエンスの専門総合商社です。実験に係るものなら、チップなどの小さな消耗品器材から大型機器・設備、試薬、受託サービスまで幅広く取り扱っています。その他に弊社内スペースを利用した「レンタル実験室」という研究支援事業を展開しています。P2、BSL2までの遺伝子・細胞に関する基礎実験が行え、多くの方にご利用いただいています。2020年4月からFACSなどの高度解析機器を備えるLICオープンラボの運営管理も担うようになりました。また実験室の新規立上げや引越等の事業も展開しております。何かお困りごとがございましたら、まずご相談をいただけましたら幸いです。

〒210-0821
川崎市川崎区殿町3-25-22 ライフイノベーションセンター202

044-280-0070

h-kakuta@bioteclab.co.jp
(担当:角田 紘美)

バイオテック・ラボについて
<https://www.bioteclab.co.jp/>

ホーム
ページは
こちら



LICオープンラボについて
<http://lic-openlab.com/>

ホーム
ページは
こちら



33

再生医療等製品の開発ならびに開発製造受託

ファーマバイオでは、他社に先駆けて2011年より再生医療等製品の開発製造受託事業を開始し、グローバル企業を含め国内外のお客様からのご依頼を受け、GMP/GCTPIに準拠した受託製造サービスを提供しております。

さらに、培った製造ノウハウを軸に、当社において新たな再生医療等製品(PBR-001)※の開発に取り組んでおります。

ファーマバイオは、品質の高い受託製造サービスならびに有効性の高い新たな再生医療等製品を提供していくことにより、さらなる医療の発展に貢献してまいります。

※PBR-001、近視性網脈絡膜萎縮症を適応とするヒト(自己)虹彩色素上皮細胞シート。

〒210-0821

川崎市川崎区殿町3-25-22 ライフイノベーションセンター 2F

044-874-6477

info@pharmabio.co.jp

<https://www.pharmabio.co.jp/>

ホーム
ページは
こちら



34

FUJIFILM

Value from Innovation

富士フイルム 富山化学株式会社

富士フイルム富山化学株式会社

川崎ラボ

PET

がん

アルツハイマー

個別化医療

診断

個別化医療を目指した放射性診断薬(PET薬剤)の研究開発、供給

当社は、2018年10月1日に、放射性診断薬及び治療薬を研究・開発・製造・販売する富士フイルムRIファーマ株式会社と、低分子医薬品の研究・開発・製造・販売を行う富山化学工業株式会社が統合し発足した会社です。

今後、新薬の研究などを行う富士フイルムと連携し、アンメットメディカルニーズが高い「がん」「中枢神経疾患」「感染症」領域において、新規の放射性診断薬・治療薬、独自の作用メカニズムを持った治療薬の開発を行っていきます。本事業所では、放射性診断薬であるPET用診断剤領域への事業拡大に向けて、アルツハイマー型認知症や各種がんの診断薬の研究開発を行っております。

〒210-0821

川崎市川崎区殿町3-25-15

044-277-8281

hiroki.ashino@fujifilm.com

(担当: 芦野 広樹)

<http://fttc.fujifilm.co.jp/>

ホーム
ページは
こちら



35

がん免疫療法の研究開発

従来の標準治療の適用が困難な難治性・進行性のがんに対する治療法としてがん治療の革新をもたらしつつある「がん免疫療法」の開発を行う創薬バイオベンチャーです。米国で臨床試験を実施中のがんペプチドワクチン(免疫チェックポイント抗体併用)をパイプラインとして有するほか、細胞医薬の開発、免疫制御分子に対する抗体、がん細胞特異的な遺伝子変異に由来するネオアンチゲンを標的とした新薬の開発を行っています。

- 〒102-0083
東京都千代田区麹町2-2-4
- 03-5840-7697
- irpr@brightpathbio.com
(IR担当)
- <https://www.brightpathbio.com/>



ホーム
ページは
こちら

36

脳内への薬剤デリバリーに関する画期的な技術の 医療・ライフサイエンス領域における応用・実用化

株式会社ブレイゾン・セラピューティクスは、東京大学大学院工学系 / 医学系研究科・片岡一則教授および東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科・横田隆徳教授の共同研究成果である脳内への薬剤デリバリーに関する画期的な技術の医療・ライフサイエンス領域における応用・実用化を行っています。

- 〒113-8485
東京都文京区本郷7-3-1
東京大学南研究棟アントレプレナーラボ254
- 03-5805-3417
- info@braizon.com
(担当:代表)
- <https://braizon.com/>



ホーム
ページは
こちら

37



ペプチドリーム
株式会社

特殊環状ペプチド

特殊ペプチドを用いた創薬

東京大学発のバイオベンチャー。自社開発したプラットフォームシステム「PDPS (Peptide Discovery Platform System)」を用いて、国内外製薬企業とのパートナーシップおよび自社創薬プログラムを含めて、数多くの創薬研究開発プログラムを展開。

- 〒210-0821
川崎市川崎区殿町3-25-23
- 044-223-6612
- t-iwata@peptidream.com
(担当:岩田 俊幸)
- <https://www.peptidream.com/>

ホーム
ページは
こちら



38

三菱倉庫株式会社

超低温

物流

セルバンク

再生医療等治験製品

再生医療等製品

超低温の物流支援

三菱倉庫は、2017年8月より、ライフイノベーションセンターに進出し、再生医療等製品等の取扱いを見据えた新しいスタイルの物流施設を運営しています。施設内に液体窒素凍結保存容器やディープフリーザー、そしてその他超低温対応設備を設置し、超低温管理が必要な製品を輸送するためのドライシッパーの供給を可能とし、大手製薬会社様また医薬品卸会社様からの依頼に基づき超低温保管と輸送サービスを提供しています。これまでの医薬品物流事業で培ったノウハウを活かして、再生医療、細胞の分野においても積極的に取り組んで参ります。

- 〒210-0821
川崎市川崎区殿町3-25-22 ライフイノベーションセンター1階114号
- 03-3278-6410
- yoshi-sato@mitsubishi-logistics.co.jp
(担当:佐藤 芳志彦)
- <https://www.mitsubishi-logistics.co.jp/>

ホーム
ページは
こちら



39

再生医療等製品に関する研究開発

当社は前臨床ステージの再生医療スタートアップで、心不全向けに低価格で、安全で、効果の高い細胞治療の開発を行っています。患者の体内に僅かに存在するVCF (VCFM-1 陽性心臓線維芽細胞)と呼ばれる細胞を使うことで、これまでの効果の高い治療法の開発を目指しています。

心不全患者は世界でも増加の一途を辿っていますが、一度低下した心機能を大きく回復させる治療薬は存在せず、心疾患は大変治療が難しいものとなります。加えて、心移植のために数億円をかけて渡米する方もいるほど、日本で心臓のドナーを見つけることは極めて困難です。当社の技術によって、これまで治療することが難しかったと言われていた患者にも新たな治療法を提供出来るようになります。

〒210-0821
川崎市川崎区殿町3-25-22 ライフイノベーションセンター419号

044-201-8926

admin@metcela.com
(担当:野上 健一)

<https://www.metcela.com/>

ホーム
ページは
こちら



40

臨床試験および研究用途での遺伝子解析サービス、体外診断用医薬品の開発など

当社は、ゲノム科学・分子診断技術による個別化医療の実現をミッションとしており、先進の遺伝子解析技術を用いた事業を展開しています。

- ①クリニカルシーケンス:“がんクリニカルシーケンス検査”の国内での臨床運用に向けて、複数の取り組みを行っています。
- ②医薬品開発支援:医薬品開発の各フェーズにおけるバイオマーカーの測定から、体外診断用医薬品の開発、薬事申請等まで対応しています。当社ラボはCLIA認証を取得しており、グローバル治験も対応可能です。
- ③遺伝子解析受託:NGSを用いた全エクソーム解析などの網羅的探索から、デジタルPCRによる特定遺伝子の検証まで、多岐にわたる遺伝子解析サービスを提供しています。
- ④試薬・診断薬:がんや感染症などを対象とした研究用試薬を豊富にそろえています。

〒210-0821
川崎市川崎区殿町3-25-22 ライフイノベーションセンター3階

044-277-3611

info2@rikengenesi.jp

<https://www.rikengenesi.jp/>

ホーム
ページは
こちら



41



お問合せ

殿町キングスカイフロントクラスター事業部

電話 044-589-4780

event-ksfcl@kawasaki-net.ne.jp

